

令和6年度「創成研究」インターンシップ成果報告書

テーマ名： アウトプット重視な学習コンテンツを提案・作成

研修先： 株式会社ソフトクリエイトホールディングス

研修期間： 2024年9月2日 ～ 2024年9月13日（実施日数 10 日間）

1. 研修内容の概要

1.1 研修の目的

現代の IT 企業では、新人研修に力を入れているが、教育コストが増加する問題がある。私がインターンシップでお世話になった ecbeing 社(注 1)でも、新人が開発現場で活躍できるように研修が充実しているが、会場やフィードバックのためのコストが課題となっている。インターンシップでは研修体験を通じて課題を分析し、解決策を企画することを目的とし、協調性や課題探求能力の向上を目指す。

注 1：株式会社 ecbeing について

ソフトクリエイトホールディングスの子会社。

ソフトクリエイトホールディングスグループの中で、EC ソリューション事業を担う。

1.2 研修内容の詳細

本インターンシップでは、Web アプリケーション開発に必要な知識を学習し、特に以下の2点に焦点を当てた。

- JavaScript

Web アプリケーションや Web サイトの制作に使われるプログラミング言語

- Ajax

Web サイトを再読み込みせずにサーバー側とデータをやり取りする技術

まず、Web ページの基本的な仕組みを理解するために、ページの構造や見た目をデザインする HTML や CSS 等のプログラミング言語について学んだ。その後、JavaScript を用いて買い物かごのフォームや会員登録フォームを作成し、Ajax を利用してサーバー側からデータを取得して商品を表示するページも作成した。

さらに、研修中に発見した問題を解決するための新しいコンテンツの提案・作成を行った。研修は初心者でも段階的に進められるよう工夫されており、社員の方からのフィードバックを通じて自分の成長を確認することができた。

2. 研修の成果

2 週間 ecbeing 社で研修を行って、得られた成果は以下の点である。

I. 協調性

インターンシップでは、もう一人の学生と協力しながら研修を進め、互いに助言し合うことでチームワークの重要性を実感した。この経験を通じて協調性が向上し、チーム内で円滑なコミュニケーションを重視する姿勢が身についた。

II. 創成能力

新規コンテンツの作成を通じて、創成能力が向上したと感じる。研修中に

課題を発見し、それを解決するためのアイデアを検討・提案するプロセスを経た。課題の原因を徹底的に分析し、効果的な解決策を考え提案したことで、発想力や問題解決能力が鍛えられた。特に、自分のアイデアを具体的な形にする力が身につき、創成能力を大いに高める貴重な経験となった。

III. 課題探求能力

インターンシップの中で課題探求能力も養われた。新規コンテンツの作成において、研修を通じて発見した課題の原因を追究し、解決策を見つけることが求められた。研究活動でも同様の取り組みは行っているが、製品開発に関する課題探求の経験を通じて、問題解決能力がさらに深まったと感じる。

本インターンシップを通じて、協調性、創成能力、課題探求能力の3つの重要なスキルを身に付けることができた。この経験は今後の成長において大きな糧となり、非常に有意義であったと感じている。

3. まとめ

3.1 感想

実際の職場の中で行うインターンシップは、他社では体験できなかった貴重な経験であった。対面期間中は職場や社員の方々の雰囲気を間近で見ることができ、理論だけでは学べない多くの事を学ぶことができた。また、社員の方々の人柄が非常に良く、温かく迎え入れていただいたため、安心して研修に臨むことができた。彼らとのコミ

ュニケーションを通じて、職場の一員としての自覚を持つことができ、自分自身の成長を実感することができた。

3.2 後輩へのアドバイス

後輩へのアドバイスとしては、本研修先でのインターンシップは単なる業務体験ではなく、人間関係や職場の雰囲気を理解する絶好の機会であることを伝えたい。初めての職場で緊張するかもしれないが、社員の方々はみんな親切で、サポートしてくれることが多い。積極的にコミュニケーションを取り、自分から質問することで、多くの学びを得ることができるので、恐れずに取り組んでほしい。